

SAPP
RO

2024
OCT.

氷

氷

まいと。

商店街応援マガジン

第3号 夏の思い出

なんぴら夏まつり

そこには

にぎわいと

商店街があった。

にぎにぎ

七月三十一日（水）、夏休み中の平岸小学校で「なんぴら夏まつり」が開催されました。南平岸商店街振興組合を中心に、地域で連携した取組の様子を紹介します。



グラウンドは

子どもたちで大にぎわい



当たり前ですけど、お祭りはモノやヒトが揃って初めて運営できます。



わ
い
わ
い



まとあて待ち



所変わって体育館

ダンサーが躍る。



整いました。



なんぴら夏まつり2024

町内会連合会からの協賛を始め、町内会や豊平区役所など多数の協力団体が連携して、運営しています。
平岸高校の生徒がたくさん手伝いに来てくれるなど、地域密着型のお祭りとして定着しています。

札幌市の商店街支援制度のご紹介

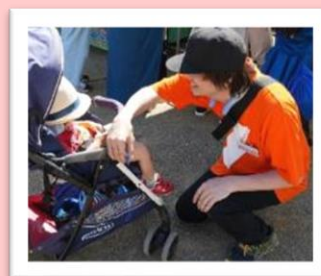
今回ご紹介したにぎわい活動は商店街地域力向上支援事業（にぎわい型）の採択事業です。



夏祭りやアイスクャンドルなどにぎわい創出のイベント等に対する補助

補助上限 20万円

補助率 3分の2



南平岸商店街振興組合について

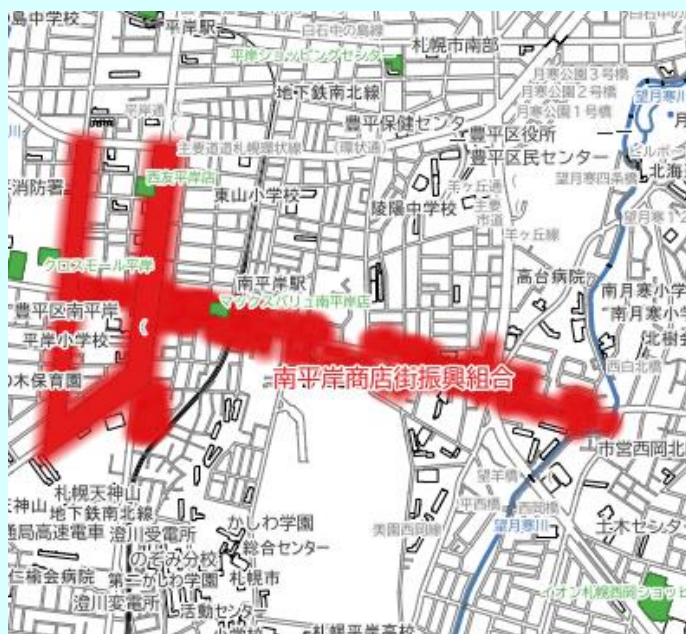
設立 : 1980年3月14日
組合員数 : 74（うち賛助会員3）
理事長 : 上杉 明広
（ヘアメイク タラップ代表）



（南平岸商店街Instagram）

夏祭りやハロウィンイベントを開催するほか、2022年に「笑顔になれるまちづくり」の実現に向けた包括連携協定をレバンガ北海道と締結するなど、地域に根差した活動を行っています。

<位置図（概要）>



教えて！理事長 ～祭りの秘訣～

「地域の学園祭」をテーマに取り組んだよ。
祭りに来た人が、地元思いを馳せたり、学生時代の友達と再会できる場になってくれたら嬉しいな。
子ども達には、身近に信頼できる大人がいることを知って欲しいし、普段味わえない経験や達成感を感じて欲しいな。
ただ、お金には限りがあるから、必要なものは手作りしたり、他の商店街から借りたりして、大変だったよ～。

しょう けい
ちん 珍 商景

File.03

かき氷くん

記者がみつけた
商店街の謎のオブジェや
珍しい風景をご紹介します。

氷？違います。経費を削りました。
理事長お手製の人情味。



突撃！

突

商店街スイーツ～新商品～

商

ご紹介する商品は、まるくまクレープで販売する「ぷるぷるクレープ」。

「新商品・新サービス開発支援事業」を利用して、開発された本商品は、プリン専門店アンデリスのオーナーシェフが監修をした新感覚のスイーツです。ぷるぷるしたコーヒゼリーや焙煎したナッツ、生クリームが入ったカップをぷるぷるすることで変身するスイーツです（税込み500円）。

ぷるぷる



▲変身前。
何層にも重なってます。

ぷるぷる前



▲クマに見えるよね？

完成



▲変身後。
その姿は！？

味は、見た目とは違い、ビターな大人味でした。
数に限りがあるとのことですので、ご購入前にページ下部の連絡先まで
お問合せください。

※新商品・新サービス開発支援事業については次ページをご覧ください。

店舗情報

店舗名：まるくまクレープ（天神山珈琲店内にあります。）

営業時間：天神山珈琲店の営業時間に準じます。※

住所：札幌市豊平区平岸2条14丁目2-26 レスク牧野1階

ホームページ：https://tenjinyamacoffeeten.com/marukuma_crepe/



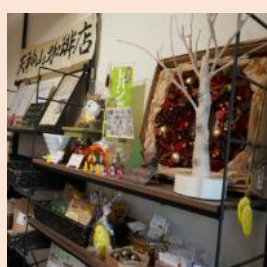
店舗名：天神山珈琲店

連絡先：080-9617-5110

営業時間：月～金 12時～18時、土、日 13時～18時（不定休）※

住所：札幌市豊平区平岸2条14丁目2-26 レスク牧野1階

ホームページ：<https://tenjinyamacoffeeten.com/>



※最新の営業時間は、店舗のホームページ等でご確認ください。



COFFEE BREAK



「ぶるふるクレープ」開発者の天神山珈琲店店主・中嶋さんに聞いてみました。

- 開発で苦労したことは？

お菓子作りの経験はなかったので、試作しても思った通りの味にならないのは大変だったな～

- よかったことは？

商品化できたこと(笑)。

開発の途中で、カフェインレスのコーヒーがお店の強みだと再認識できたこともよかったね。

今回の経験を生かして、別の新商品開発の構想も生まれたよ。

新商品・新サービス開発支援事業のご紹介

商店街加盟店を中心とするグループが取り組む
新商品・新サービスの開発に対する補助です。

補助上限

200万円

補助率

3分の2



コクとキレ
が完璧よ。



▲西岡水源池通りビール

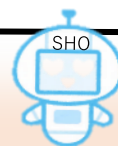
編集長も太鼓判の西岡水源池通りビールの開発にもこの支援事業が使われています。

商店街AI

AIに商店街についてのコラムを書いてもらったらどうなるんだろうという記者の純粋な疑問から生まれた「商店街AI(愛)」のコーナー(決して手抜きではありません。)

今回は、『南平岸商店街と夏まつり』というお題で書いてもらいました。さて、AIにも商店街愛はあるのか！？

～南平岸商店街と夏祭り～



札幌市の南平岸商店街振興組合は、地域の活性化を目指し、夏祭りを含む様々なイベントを主催しています。これらのイベントは、地元の人々に愛され、訪れる人々に喜びを提供しています。特に夏祭りは、伝統的な盆踊りや屋台、ゲーム、ライブパフォーマンスなどが楽しめる、地域コミュニティの絆を深める大切な行事です。南平岸商店街の夏祭りは、地域の魅力を再発見し、新たな出会いを創出する場として、毎年多くの人々を引き寄せています。

寄稿 Copilot (AIコラムニスト)

編集長の独り言 #03

すっかり季節は秋ですが、本号では夏の思い出を振り返ってみました。

みなさん、今年の夏は楽しめましたでしょうか。

今年もたくさんの商店街で夏祭りが開催されました。

一口にお祭りと言っても、商店街ごとにさまざまな個性があって、面白いんですよ。ビールはどこで飲んでも、変わらず美味しいですけどね～。

祭りの秘訣

南平岸商店街振興組合
理事長 上杉 明広

一、地域の学園祭を目指す。

- ー 地元を思いを馳せる場
- ー 旧友との再会の場

他多数

二、ないものは、借りる。

- ー 豊平区商連からの椅子
- ー 札苗商店街の保冷車

他多数

三、人の助けも借りる。

- ー 組合員のみんな
- ー 平岸高校の生徒約60名

他多数

